

## 夏の感染対策のポイント

夏休みやお盆に帰省等で高齢の方と会う場合や大人数で集まる場合は、**感染予防を心がけ体調を整えるようにしましょう。**高齢者や基礎疾患のある方が感染すれば重症化リスクも高まります。

通院や高齢者施設を訪問する時、咳などの症状がある場合には、感染予防としてマスクの着用が効果的です。



※事業者の判断でマスク着用を求められる場合があります。

## 新型コロナに感染したかも？と思ったら

### 医療機関に行く前に

- ・あわてずに、**症状や常備薬をチェック**
- ・**国が承認したキットを用いてチェック**

#### 【陽性だった場合】

症状が軽い場合は、自宅等で療養を開始しましょう

#### 【陰性だった場合】

症状がある場合のマスク着用や、手洗い等の基本的な感染予防対策を継続しましょう

- ・**重症化リスクの高い方(高齢者、基礎疾患を有する方、妊婦など)や、症状が重いなど受診を希望される方は、医療機関に連絡しましょう。**

## そなえておきましょう！

- ・**新型コロナ抗原定性キット**  
国承認のものを選びましょう！
- ・**解熱鎮痛薬**  
かかりつけ薬剤師・薬局にお気軽にご相談ください。

## 新型コロナウイルス感染症に感染された方について

発症後5日間かつ症状が軽快して24時間程度は他人に感染させるリスクが高ことから、外出を控えることが推奨されます。また、10日間が経過するまでは、マスクを着用し、周りの方へうつさないように配慮しましょう。

## お世話をする方や同居家族の方について

ご自身の体調にも注意してください

- ・感染した方の発症日を「0日」として、特に5日間には注意してください。  
7日目までは感染する可能性があります。
- ・外出するときには人混みを避け、マスクを着用しましょう。高齢者等のハイリスク者との接触を控えるなど、周りの方へうつさないように配慮しましょう。